



第1回 九州医療情報コミュニティ

開催日時： 2018年8月18日(土) 13:00~18:00 (受付 12:30~)

開催場所： アステム福岡 会議場 〒812-0041 福岡県福岡市博多区吉塚6丁目15-11

参加費用：**第1回記念として無料** (次回開催より非会員 500円)

主催：九州医療情報コミュニティ、(公社)日本放射線技術学会九州支部

後援：(公社)日本放射線技術学会医療情報部会、日本医用画像管理学会

ポイント取得 医療情報技師(18-034:1ポイント)

医用画像情報専門技師(K18-020:5ポイント)

医療情報精度管理士更新カウント(イベント番号:3010 付与カウント数:5.0)

プログラム

13:00 開会挨拶 代表世話人 大園 健一 (鹿児島大学病院)

13:00~13:30 講座 1:基礎講座 (30分) 司会 四元 雄矢 (宮崎大学医学部附属病院)

「知っておきたい DICOM, PDI, JJ1017」

清水 雅司 (福岡大学病院)

13:30~14:00 講座 2: 基礎講座 (30分)

基礎から学ぶ「困ったときの知恵袋、知っておきたいガイドラインの解説」

時田 善博 (長崎みなとメディカルセンター)

14:00~14:40 講座 3: 知識の再確認 (40分)

司会 上野 登喜生 (福岡大学病院)

「モニタ管理」

EIZO 株式会社 橋本 憲幸先生

14:45~15:30 講座 4: 最新の知見 (45分)

司会 時田 善博 (長崎みなとメディカルセンター)

「Automated Insights -放射線部門の課題解決への VNA を基盤とした機械学習の貢献」

キヤノンメディカルシステムズ株式会社

ヘルスケア IT 事業統括部 ヘルケア IT 企画部 参事 渡辺 和之先生

15:35~16:55 シンポジウム (80分)

司会 栃原 秀一 (熊本大学医学部附属病院)

テーマ 「線量管理システムの導入と問題点の共有」

~今できることとできないことの明確化 線量管理の一般化へ向けて~

○DOSE MANAGER の稼働状況 (稼働歴 5年)

上野 登喜生 (福岡大学病院)

○Radimetrics の稼働状況 (稼働歴 2年)

川俣 祐貴 (熊本大学医学部附属病院)

○医療情報の素人がはじめた線量管理システムの構築: DOORS WEB 導入の経験で分かったこと

西田 崇先生 (大阪急性期・総合医療センター)

17:00~18:00 特別講演 (60分)

司会 大園 健一(鹿児島大学病院)

「(仮) 医療情報学、放射線システム情報学の今後」

東北大学病院 診療技術部 (放射線部部門長) 診療放射線技師長

日本放射線技術学会・医療情報部会 部会長 坂本 博先生